

本を大切にしよう

荒川区立第二瑞光小学校図書館 編



実践事例	
1	対象(年齢・学年)等 : 小学校2年生
2	実施時期 : 平成23年10月
3	概要 : 学校図書館の利用の仕方やルールを確認し、標語を作って発表することで、学校図書館利用のマナーを向上させ、学校図書館に親近感をもたせる。
4	内容 ＜学校図書館の利用に関する標語作り＞ ① 学校図書館の利用について思いつくことを班で話し合う。 ② 班ごとに出た意見を発表する。 ③ 学校図書館指導員(学校司書)が補足の説明をする。 ④ 発表を聞いたまとめとして標語を作る。 ⑤ 標語を発表する。 ○作成した標語 「図書しつの中をはしらず あるこうね」 「かりた本 あったところに もどそうよ」 「カーペット くつのままだと よごれちゃう」 「読んでるよ しずかにしてね やくそくだ」
5	参加者の反応 ・学校図書館の利用の仕方を再確認できた。 ・他の人の意見を聞くことで学校図書館のよさを再発見できた。 ・標語を作ることで、よりしっかりと学校図書館の使い方をつかむことができた。
6	連携した諸機関 荒川区教育委員会学校図書館支援室

